

2018年5月17日

東京都港区愛宕 2-5-1 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー19F 株式会社エボラブルアジア 代表取締役社長 吉村 英毅

訪 日 旅 行 事 業

済州観光公社と共同で 済州(チェジュ)島の特集ページをエアトリ内に開設

One Asia のビジョンをかかげ、アジアを舞台に、オンライン旅行事業、訪日旅行事業、IT オフショア開発事業と投資事業を手掛ける株式会社エボラブルアジア(本社:東京都港区、代表取締役社長:吉村 英毅、証券コード:6191、以下当社)は、済州(チェジュ)島のブランド向上に努めて多様な事業を展開している済州観光公社と共同で当社のサービスサイト「エアトリ」内において済州島を特集するテーマページを開設いたします。

■特集ページ開設概要

当社のサービスサイト「エアトリ」内において済州島の特集ページを開設し、済州島のおすすめスポットやグルメ等の観光情報を掲載いたします。

特集ページ: https://overseas.airtrip.jp/sakidori/jeju-resort

今回の済州観光公社とのタイアップが、当社のサービスサイト「エアトリ」内のスタッフオススメスポットを紹介する企画「サキドリ」 にて、この夏に向けた目玉企画となることを期待しております。また、同時にサキドリにおける済州島の PR を通じて済州島への旅行推進と済州観光公社のブランディングに貢献してまいります。



■済州観光公社とは

済州観光公社は、済州観光の価値と魅力の拡大に貢献し、済州が大韓民国を越えてアジア観光をリードする「治癒と平和の島」になるようにブランディングを行っております。重要事業としては国内外に対する済州観光の積極的な総合広報マーケティング、最先端の観光案内システムとウェルカムセンターの運営、国内最初の内国人対象免税店設置運営、教育ならびに観光企業のコンサルティング、新しいトレンドにふさわしい観光商品ならびに資源開発など多岐に渡ります。

Mail: info@evolableasia.com



■業績に与える影響

今期の当社の業績へ与える影響は軽微と見込んでおります。

【済州観光公社】

本社 : 大韓民国済州特別自治道済州市ソンドク路 23 (蓮洞) 済州ウェルカムセンター

社名: 済州観光公社

代表者:済州観光公社社長 パク・ホンベ

URL: http://www.ijto.or.kr/japanese/

【株式会社エボラブルアジア】

本社 : 東京都港区愛宕 2-5-1 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー19F

社名: 株式会社エボラブルアジア 代表者: 代表取締役社長 吉村 英毅

資本金 : 1,040,384 千円 (払込資本 2,964,903 千円)

URL: http://www.evolableasia.com/

【当社サービスサイト】

総合旅行プラットフォーム エアトリ : https://www.airtrip.jp/
エアトリ海外航空券 : https://overseas.airtrip.jp/

エアトリ海外ホテル : https://overseashotel.airtrip.jp/

ビジネストラベルマネジメント (BTM) 事業 : http://www.evolableasia.com/service/online_travel/btm/

IT オフショア開発事業: http://www.evolableasia.com/service/offshore/

【当社 IR サイト】 : http://www.evolableasia.com/ir/

Mail: info@evolableasia.com